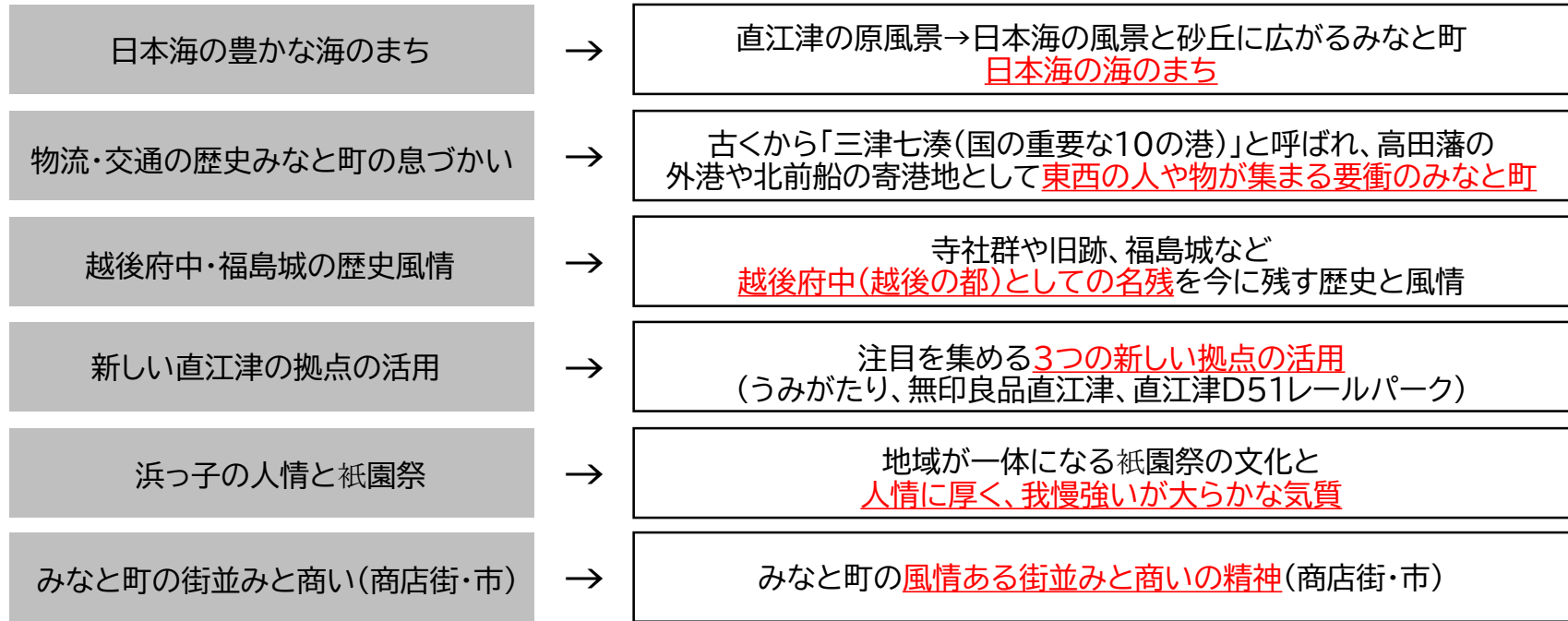


3 直江津地域の方向性

- 直江津地域のポテンシャルから導き出されるまちづくりキーワードを3つ設定した。
- この3つのキーワードを直江津のまちづくりの本質(地域のDNA)として、今後のコンセプトや計画を検討する。



【直江津の3つのまちづくりキーワード】

日本海うみまちの
新しい暮らし

人情と祭り
と商いの精神

府中とみなと町の
歴史と文化

まちづくりキーワード(地域のDNA)

日本海うみまちの
新しい暮らし

人情と祭り
と商いの精神

府中とみなと町の
歴史と文化

地域ポテンシャル

- 日本海の豊かな海のまち
- 物流交通の歴史・みなと町の息づかい
- 越後府中・福島城の歴史風情
- 新しい直江津の拠点の活用
- 浜っ子の人情と祇園祭
- みなと町の街並みと商い(商店街・市)

地域課題

- 全域での課題
 - ・地域文化の理解や誇りの喪失
 - ・人口減少と高齢化・若者の流出
 - ・地域経済規模の縮小(地域の活力の衰退・都市機能の低下)
 - ・地域の生業・仕事の不足
- 直江津の課題
 - ・直江津らしい豊かな暮らしの実現と次世代への継承
 - ・歴史的街並みの喪失と空き家の増加
 - ・商店街の活性化(空き店舗や中心市街地衰退と郊外化)
 - ・多くの人を訪れる「うみがたり」などから市街地への周遊不足
 - ・高単価・滞在型宿泊施設の不足
 - ・無印良品等の大手事業者との連携

検討の方向性

- ① 「新しい観光産業」を直江津の次世代の活力をつくる「新たな地域産業(生業)」として捉えて育てる。
- ② 地域のDNAである「まちづくりキーワード」を基本とした戦略・コンセプトとする。
- ③ 豊かな直江津の実現に向けて、まちづくりキーワードを尊重しながらまちづくりを進め未来につなぐ。
- ④ まちづくりとともに新たな観光産業づくり施策を実施し、滞在交流型観光地域づくりの礎をつくる。

<直江津地域：観光地域づくりコンセプト>

歴史と人情の「日本海うみまち」

- 歴史と新しさが交差する、日本海を代表する人情味あふれる豊かな「うみまち」の暮らしと生業づくり -

||

みなと町として繁栄してきた歴史文化のまち・直江津
その繁栄を支えてきた豊かな日本海 of 自然や景観に加えて、
うみがたりや国内最大級の無印良品、うみまちアートなど、新しい文化も生まれています。
その昔から人や物が交差してきたみなと町の歴史や浜っ子の人情を引き継ぎながらも、
新しい文化を取り入れた、歴史と新しさが交差する日本海を代表する、
豊かな「日本海うみまち」の暮らしと生業づくりを目指します。

<直江津地域：観光地域づくりコンセプト>

歴史と人情の「日本海うみまち」

- 歴史と新しさが交差する、日本海を代表する人情味あふれる豊かな「うみまち」の暮らしと生業づくり -

目指すまちと暮らしの姿
(まち・暮らしづくり：住んでよし)

府中とみなと町の歴史文化と美しい日本海を誇りに、
新しい文化を取り入れながら、歴史と新しさが交差する
人情味あふれる豊かな「日本海うみまち」の暮らし

- ・誇りある直江津のまちや歴史文化を次世代に継承
- ・歴史文化が薫り日本海の自然と共にある人情あふれる豊かな暮らし
- ・活気ある充実した商店街と都市機能
- ・古いものを大切にしながら新たな文化も取り入れる柔軟性

地域の観光と生業の姿
(新しい観光産業の創出：訪れてよし)

直江津を目指す「日本海うみまち」の
歴史文化、暮らし、人情を感じて滞在・消費する
高付加価値な滞在交流型観光

- ・観光客が「日本海うみまち」に価値を感じ、生業や滞在時間の増加につながる観光サービスや体験プログラムの検討
- ・1日からの住民として「日本海うみまち」の暮らしを体験できる歴史資源や空き家・空き地等を活用した面的なエリア・施設開発
- ・実施体制の確立

実現のためのステップ

- ① 地域のDNAと観光地域づくりコンセプトの市民共有・理解
- ② 目指すべき「日本海うみまち」実現に向けた具体的な施策・整備計画の検討
- ③ 計画を実現する推進体制・スキームの構築



海の文化を楽しく学べる
水族博物館うみがたり



日本海を楽しむ
海水浴・体験アクティビティ



五智公園D51形蒸気機関車の
移設・動態化



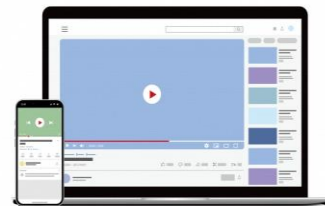
移動を楽しむ
レンタサイクル



キッチンカーや
トレーラーハウスの出店



商店街の空き店舗を改修活用した
店舗やオフィス



観光情報を気軽に得られる
観光案内サイト



日本海の景観を感じる
宿泊施設や住宅



うままちの歴史や文化を学ぶ
地域ガイド



日本海のみなと町を感じる
古民家宿泊



うままちの人情を感じる
地域の商店・飲食店



日本海を身近に楽しむ
海辺の公園

直江津地域(日本海海岸エリア)の将来イメージ



直江津屋台会館

上越市立水族博物館
うみがたり

海浜公園

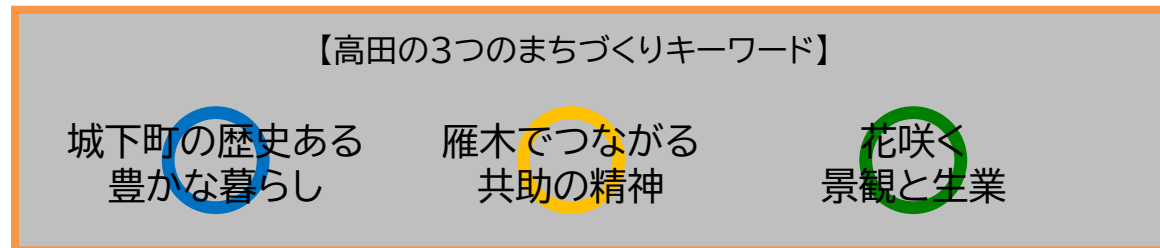
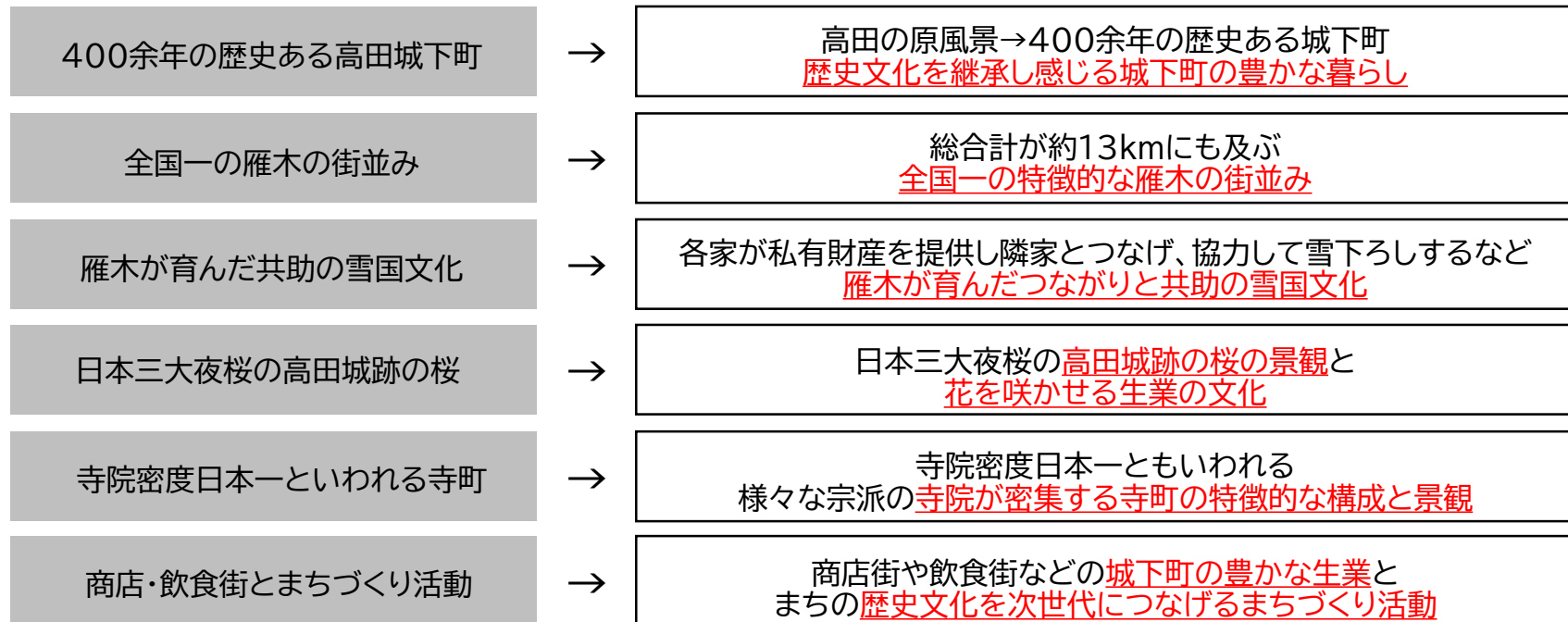
船見公園

「国土地理院地図」(国土地理院) (<https://maps.gsi.go.jp/index.m.html#16/37.173705/138.238306/&base=ort&ls=ort&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>)を基に作成

4 高田地域の方向性

高田地域：まちづくりキーワード(地域のDNA)

- 高田の地域ポテンシャルから導き出されるまちづくりキーワードを3つ設定した。
- この3つのキーワードを高田のまちづくりの本質(地域のDNA)として、今後のコンセプトや計画を検討する。



まちづくりキーワード(地域のDNA)

城下町の歴史ある
豊かな暮らし

雁木でつながる
共助の精神

花咲く
景観と生業

地域ポテンシャル

- 400余年の歴史ある高田城下町
- 全国一の雁木の街並み
- 雁木が育んだ共助の雪国文化
- 日本三大夜桜の高田城跡の桜
- 寺院密度日本一といわれる寺町
- 商店・飲食街とまちづくり活動

地域課題

- 全域での課題
 - ・地域文化の理解や誇りの喪失
 - ・人口減少と高齢化・若者の流出
 - ・地域経済規模の縮小(地域の活力の衰退・都市機能の低下)
 - ・地域の生業・仕事の不足
- 高田での課題
 - ・高田らしい城下町の歴史を感じる豊かな暮らしと観光の実現と次世代への地域・歴史文化継承
 - ・歴史的街並みの喪失と空き家の増加
 - ・商店街の活性化(空き店舗や中心市街地衰退と郊外化)
 - ・各エリア間の周遊交通手段の不足
 - ・まちづくり推進体制の強化

検討の方向性

- ① 「新しい観光産業」を高田の次世代の活力をつくる「新たな地域産業(生業)」として捉えて育てる。
- ② 地域のDNAである「まちづくりキーワード」を基本とした戦略・コンセプトとする。
- ③ 豊かな高田の実現に向けて、まちづくりキーワードを尊重しながらまちづくりを進め未来につなぐ。
- ④ まちづくりと共に新たな観光産業づくり施策を実施し、滞在交流型観光地域づくりの礎をつくる。

<高田地域：観光地域づくりコンセプト>

雁木でつながる「花咲く共助の城下町」

- 雁木の共助の精神が時代や縁をつなげる「新しい生業と暮らしが花咲く城下町」づくり -

||

400余年の歴史ある城下町・高田

そこには雁木でつながる共助の心意気が息づいています。

また、桜の名所として知られている高田は、花を咲かせる文化も息づいています。

それらの精神が、誇りある城下町の歴史文化を未来につなげ、
時代や人、物、情報をつなぎ、新たな生業と暮らしの花を咲かせる。

そんな「花咲く共助の城下町」を目指します。

<高田地域：観光地域づくりコンセプト>

雁木でつながる「花咲く共助の城下町」

- 雁木の共助の精神が時代や縁をつなげる「新しい生業と暮らしが花咲く城下町」づくり -

目指すまちと暮らしの姿
(まち・暮らしづくり:住んでよし)

城下町や雁木の共助の精神を誇りに、
時代や縁をつなげ、新しい生業と暮らしが花咲く
雁木でつながる「花咲く共助の城下町」の暮らし

- ・誇りある高田の城下町の歴史文化を次世代に継承する
- ・雁木の街並みや共助の精神が継承され、城下町の歴史文化が薫る豊かな暮らしを目指す
- ・古いものを大切にしながらも新たな生業や居住を花咲かせるイノベーティブな取組を推進する

地域の観光と生業の姿
(新しい観光産業の創出:訪れてよし)

高田が目指す「花咲く共助の城下町」の
歴史文化、暮らし、精神を感じて滞在・消費する
高付加価値な滞在交流型観光

- ・観光客が「花咲く共助の城下町」に価値を感じ、生業や滞在時間の増加につながる観光サービスや体験プログラムの検討
- ・1日からの住民として「花咲く共助の城下町」の暮らしを体験できる歴史資源や空き家・空き地等を活用した面的なエリア・施設開発
- ・実施体制の確立

実現のためのステップ

- ① 地域のDNAと観光地域づくりコンセプトの市民共有・理解
- ② 目指すべき「花咲く共助の城下町」実現に向けた具体的な施策・整備計画の検討
- ③ 計画を実現する推進体制・スキームの構築



雁木の町家で城下町を感じながら滞在することができる古民家宿泊



枅形門の再現検討



商店街の空き店舗を改修活用した新しい感覚の店舗



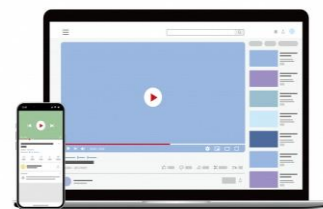
寺院での精神世界体験



歴史的な建物などを改修し古きをいかしながら快適に暮らす住宅



移動を楽しむレンタサイクル



観光情報を気軽に得られる観光案内サイト



歴史文化の趣きに囲まれて働くオフィス



住民も観光客も外国人も出会いが生まれる飲食店



城や桜を楽しむコンテンツやサービス



寺院ごとに異なる花が楽しめるオープンガーデン



城内から城下町までを学ぶ地域歴史ガイド



第4章 地域別施策

1 観光地域づくりコンセプト

全体計画(重点地域)

【観光地域づくりコンセプト】

越後の都 誇れる上越の3つの暮らしと心意気

春日山・直江津・高田の多様な3つの暮らしと心意気を誇りを持って示す滞在交流型観光地域づくり

重点地域①:春日山

義の心と強さに出会う
「謙信公の春日山城」

春日山城に抱か
れる豊かな暮らし

謙信公に出会う
(義の精神・勝負強さ)

自然と景観と
心に触れる

重点地域②:直江津

歴史と人情の
「日本海うみまち」

日本海うみまちの
新しい暮らし

人情と祭り
と商いの精神

府中とみなと町の
歴史と文化

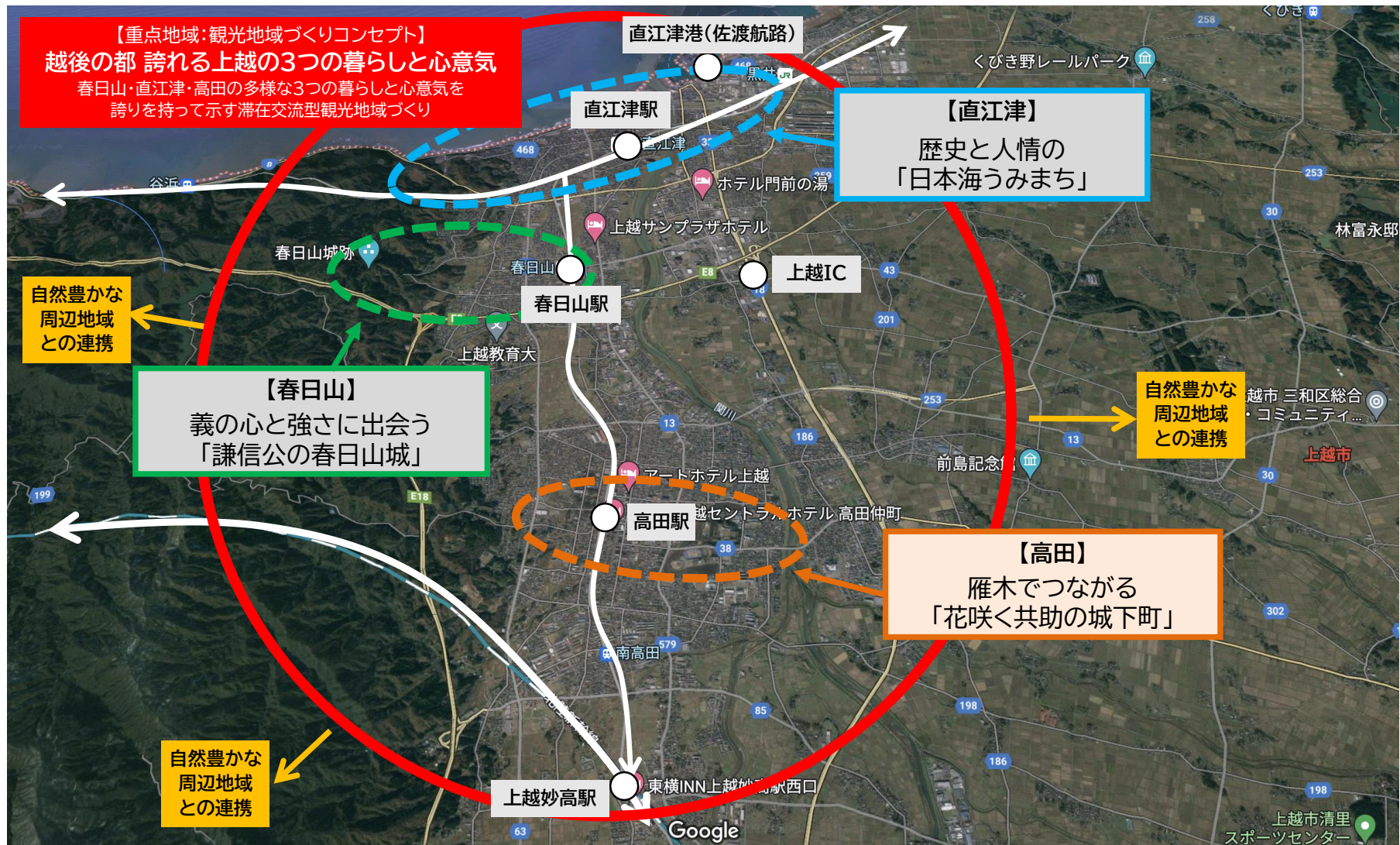
重点地域③:高田

雁木でつながる
「花咲く共助の城下町」

城下町の歴史ある
豊かな暮らし

雁木でつながる
共助の精神

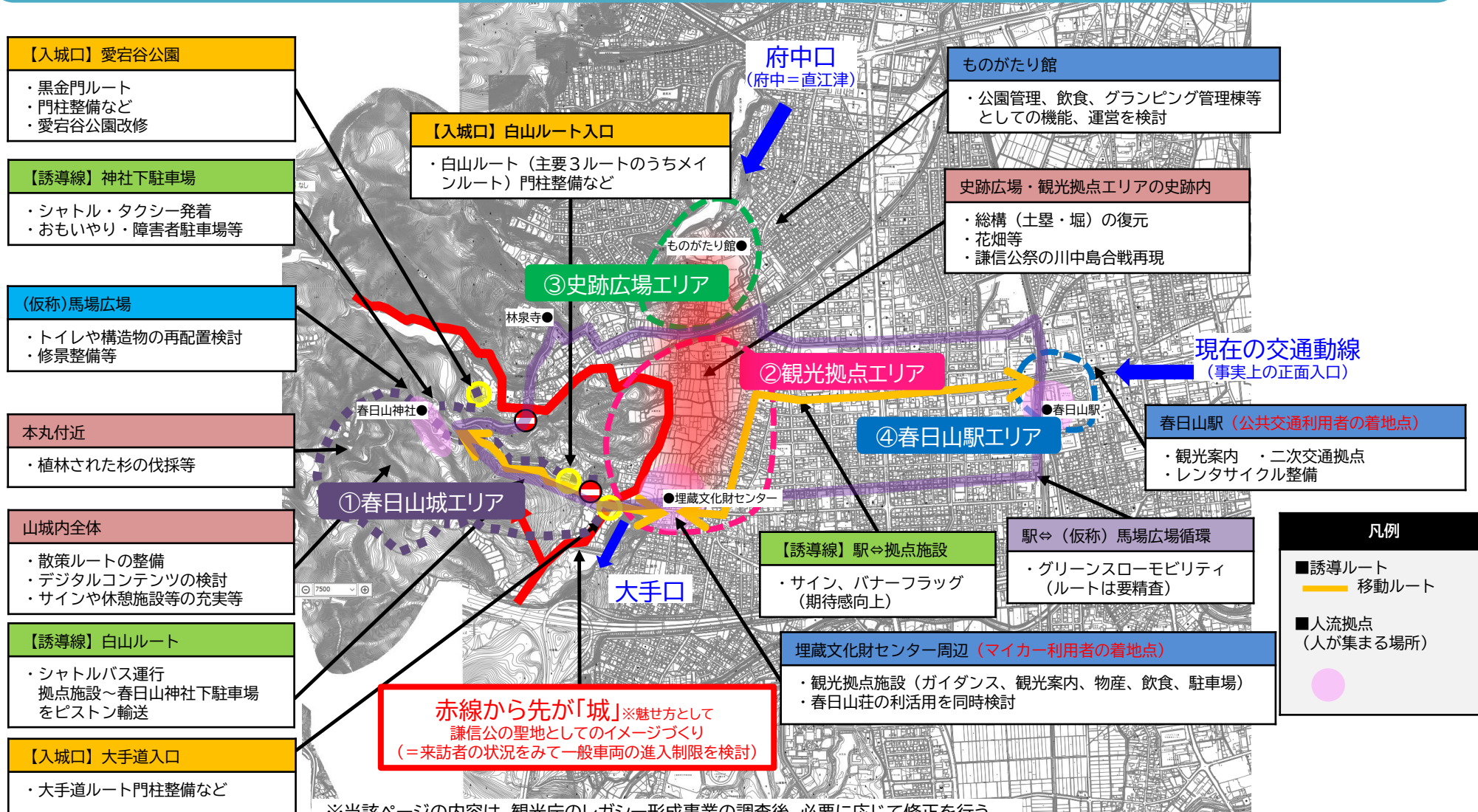
花咲く
景観と生業



2 春日山地域の施策

春日山地域：施策展開図

○ 観光地域づくりコンセプトである”義の心と強さに出会う「謙信公の春日山城」”の実現に向け、地域資源・エリア特性に沿って事業を展開する。
【概算事業費3,680百万円】



※当該ページの内容は、観光庁のレガシー形成事業の調査後、必要に応じて修正を行う。

※令和12年度までに具体化を目指す施策の構想とする。ただし、施策の事業化にあっては、財源及び優先順位の検討により計画期間内における実施を判断する。